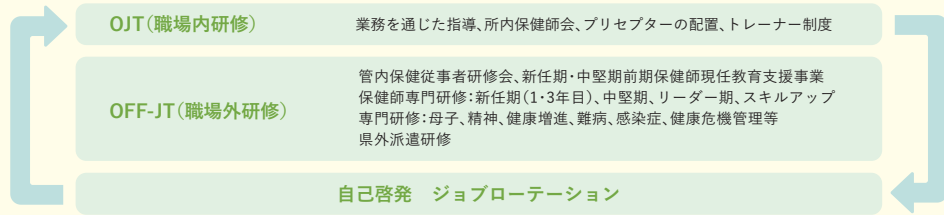
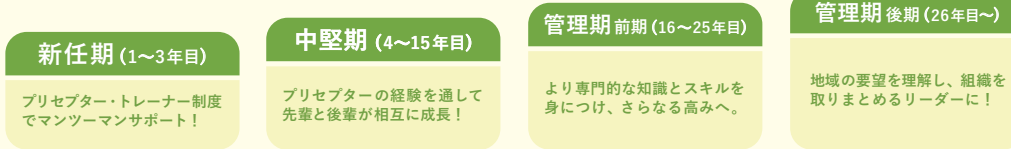


職場全体が互いに育ち合い、働きやすい環境！

人材育成・支援制度

岡山県保健師の人材育成体系

専門職として「互いに育ち合う」意識と職場環境があり、「OJT（職場内研修）」と「OFF-JT（職場外研修）」に加えて、計画的な「ジョブローテーション」や「自己啓発」を連動させた人材育成の仕組みがあります。



新人保健師の研修・教育体制

新人保健師には、必ずプリセプターを配置するとともに、先輩保健師によるトレーナー制度も導入し、相談・支援体制を整えています。また、キャリアレベルに応じて受講できる様々な研修の体制があります。



数字でわかる！福利厚生

岡山県では、安心して働き続けることができるよう、充実した福利厚生で職員のワークライフバランスを推進しています。

年次休暇平均取得日数 **14.1日**
(令和6年実績)

1ヶ月の平均時間外勤務 **12.2時間**
(令和6年度実績)

育児休業取得率 **女性 100%**
男性 80%
(令和6年度実績)

Q & A 気になる！岡山県保健師のこと

- Q** 保健師になる前には看護師として勤務した経験が必要ですか？
A なくても問題ありません！看護師経験のある先輩保健師もいますが、大学等卒業後、そのまま保健師として勤務している先輩保健師も多いです。
- Q** 保健師として働くのに、県と市町村とで迷っています・・・
A 県保健師は、広域的な視点で健康課題への政策・制度づくりに携わることもできるという魅力があります。市町村保健師にも、住民により近い立場で支援できるという魅力もあるので、説明会等を通じて自分のなりたい保健師像を探してみてください！
- Q** 職場はどんな雰囲気ですか？
A 風通しが良く、困ったことがあれば、気軽に相談できる雰囲気があります。職場全体で協力して対応する一体感・互いに育ち合う雰囲気があり、新人の方もすぐに溶け込めるような温かい職場です。

お問い合わせ

岡山県保健医療部保健医療課

〒700-8570 岡山市北区山下2-4-6

TEL 086-226-7318

Mail hokeniryo@pref.okayama.lg.jp

採用試験・県職員についてのよくあるQ&A

採用後の配属・研修や勤務時間・休暇、給与、福利厚生などについて知りたい方は、こちらをご覧ください。



保健師の採用情報、仕事説明会等について

採用情報や選考スケジュール、仕事説明会の案内などについて知りたい方は、こちらをご覧ください。



暮らしに寄り添い 地域の笑顔を守る 岡山県保健師募集案内

県民の幸せのために！

岡山県保健師の活動

岡山県保健師が目指す姿

“県民一人ひとりがその人らしく生き活きと健康に暮らせる地域づくり”

県保健師のお仕事とは？

県民の健康を支えるため、母子・歯科保健、精神保健、難病対策、感染症対策などの業務や、健康施策の推進に向けた企画調整、健康危機管理対策から災害時の対応など、専門的で幅広い活動を行っています。県保健師には、広域的な視点や専門的な判断が求められており、岡山県では、市町村保健師と役割分担しながら連携する活動の仕組みができています。

主な業務の紹介

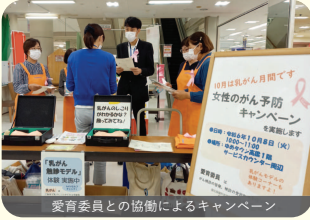
保健所・支所では、地区担当制・業務担当制で活動しており、市町村保健師や関係機関と連携しながら広域的な地域活動を展開しています。

母子・歯科保健



母子保健研修会

健康づくり・組織育成



愛育委員との協働によるキャンペーン

精神保健福祉対策



自殺対策連絡会議

感染症・結核対策



感染症対策実地研修会

難病対策



難病患者・家族の集い

健康危機管理・災害対応



能登半島地震災害派遣

主な勤務先

保健師は主に5つの保健所と4つの保健所支所に配属されます。また、県庁、精神保健福祉センター、児童相談所などの部署にも配属され、専門の業務に従事しています。

通勤方法は？

県内ほぼ全域が通勤可能範囲。鉄道や高速道路を用いて通勤する人が多いです。

住まいは？

アパート等を借りる方には住居手当が支給されます。また、地域によっては職員が使える寮があります。



異動のたびに担当する市町村を深く知ることができ、新しい岡山県の魅力を発見できる！

先輩保健師に聞いた！

岡山県保健師の魅力



「あんな保健師になりたい」がきっと見つかる！

村上さん 入庁：平成30年度 所属：備中保健所保健課

育児と両立しながら、患者さん一人ひとりに向き合い支える。

仕事内容

感染症対策を担当するとともに、担当地区の難病・感染症患者さんの個別支援を行っています。患者さんの人となりを知り、多職種連携の要として関わられるような心がけています。

私のワークライフバランス

朝と夕方にそれぞれ30分の育児時間、昼休みに15分の休憩時間短縮を取得し、9時から16時半まで勤務しています。子どもが発熱した際は家族休暇が取得でき、様々な育児制度を活用しながら、仕事と子育てが両立できています。

とある1日のスケジュール

- 8:30 子どもの保育園へ送る
- 9:00 出勤、メールや回覧の確認
- 9:50 入院中の結核患者さんと面会
- 11:10 帰庁、面接記録作成
- 12:15 昼休憩
- 13:00 感染症診査協議会の開催
- 14:00 感染症診査協議会の事務処理、メールや回覧の確認
- 16:30 退庁
- 17:00 保育園お迎え
- 17:15 帰宅



男性保健師同士のつながりが心強い！

國光さん 入庁：令和5年度 所属：備中保健所井笠支所 地域保健課

現場から地域へ。安心して暮らせる感染症対策の最前線。

仕事内容

感染症対策を担当し、発生時には患者宅へ訪問し、疫学調査や指導・助言を行い、予防につなげています。また、社会福祉施設などでの集団発生時の対応や、平時の研修会実施を通して、地域の感染症への対応力向上に取り組んでいます。



1週間のスケジュール

| Mon. | Tue. | Wed. | Thu. | Fri. |
|-------------------------|----------------------|-------------------------|---------------------|-----------------------|
| 感染症積極的疫学調査の電話対応記録の作成、報告 | 感染症研修会に向けての所内協議、資料作成 | 感染症患者宅への家庭訪問 訪問記録の作成、報告 | 感染症研修会の事前準備、最終打ち合わせ | 感染症研修会の開催(介護福祉施設へ出向く) |



困難な場面でも一緒に考えてくれる存在が心強い！

武田さん 入庁：令和6年度 所属：真庭保健所保健課

子どもたちの笑顔と健やかな成長を支える力に。

仕事内容

母子・歯科保健対策や小児慢性特定疾病児支援、周産期母子支援を担当しています。発達相談や個別訪問、母子・歯科保健連絡会を通し、市町村保健師や関係機関と連携しながら、子どもたちが健やかに育つ環境づくりに取り組んでいます。



これから保健師を目指す人へ

尊敬できる上司や先輩と働き、学ぶことが沢山の毎日を送っています。大変なこともありますが、周りの方が一緒に考えて取り組んでくれるのも心強いです。住民や関係機関との関わりを通して学んだことを、今度は自分が地域のために返していきたいと思えます。皆さんと一緒に、県保健師として成長しながら保健活動ができる日を楽しみにしています。